

# 満蒙開拓青少年 義勇軍関係資料

全7巻

白取道博 編・解題(横浜国立大学助教授)

●復刻の辞——中国東北部(満州)への日本帝国主義の侵略は、満州農業移民(武装移民)を送り出したのち、青少年を主体とした「満蒙開拓青少年義勇軍」を創設、昭和13年(一九三八年)より入植を開始した。その後、昭和20年まで、特に青少年を戦場に送り出したという点において、日本帝国主義の「棄民政策」の極致といえよう。

本資料は、「満蒙開拓青少年義勇軍」の制度と実態についての資料を収集し、編集して復刻する。日本帝国主義研究・植民地研究また日本教育史の資料として提供するものである。

不二出版

概要——B5判・上製・総2,600頁・揃本体価140,000円(税込定価144,200円)

配本——  
 第1回配本——第1巻～第3巻——'93年5月 本体価60,000円  
 第2回配本——第4巻～第7巻——'93年9月 本体価80,000円

●推薦——岡部牧夫・上笙一郎・佐藤秀夫・逸見勝亮



満蒙開拓青少年義勇軍訓練所(茨城県内原)における農耕訓練

『満州移民関係資料集成』全40巻につづき、日本帝国主義の棄民政策を問う資料!

# 戦前の中国支配・侵略の全体像を明らかにするために！

岡部 牧夫・日本近代史研究者

不二出版は、数々の貴重ななすもれた文献を発掘・公刊し、日本近代史の史料環境の改善に大きく貢献している。私もその事業の一端につらなり、幾つかの史料を世に紹介する機会を得た。なかでも大きな仕事だったと思われるのは、いわゆる満州農業移民に関する基本的な文献をかなり網羅的に集め、翻刻したことである。この『満州移民関係資料集』は一九九〇年から二年がかりで配本され、このほど完結した。

その仕事を進める過程で、当時北海道大学で教育学を専攻していた若い研究者白取道博さんが、「満蒙開拓青少年義勇軍」について論文を執筆中であり、広範囲に史料を集めているという情報が入った。私の関与した史料には、義勇軍関係のものはほとんどなかったから、白取さんの史料と双方ではじめて有無あい通ずることになる。そこで不二出版がこのほど、『満蒙開拓青少年義勇軍関係資料』を刊行することになった。

篤実な学究肌の白取さんは、現在の研究状況を広く見わたしながら仕事を進めており、先行研究への評価も、史料に対する批判も十分に公正で信頼できる。今回の企画は、うってつけの人が自ら収集した史料を編纂し、解題を付すという理想的な形である。この事業が完結すれば、謎が多く、まだ全貌がつかみきれない義勇軍の問題に関して、史料上の隘路は一挙に払掃され、研究や論議の往来がよくなることだろう。

## 近代児童史の証言としても

上 笙一郎・児童文化研究者

児童文化の研究者であるわたしがこの資料集の刊行をよるこぶのは、かつて『満蒙開拓青少年義勇軍』（一九七三年・中公新書）という一冊を書いた折の資料難を忘れることができないからである。

日本資本主義は、明治期、少女を主要とする「子どもたち」を「労働力」とすることで成立したが、昭和前期における満蒙開拓青少年義勇軍や陸海軍少年兵の制度は、「青少年」を「兵力」として使用したものであった。児童文化研究をめざすわたしとしては、その根柢を成す児童生活史にも挿ざるを得ず、そこで右の一冊を書いたのだったが、困ったのは資料入手のむずかしいことであった。いや、入手困難という前に、そもそも、どのような資料があるのかさえわからず、ようやく存在を突き止めて官庁や関係団体を訪ねても、決して見せてはくれなかったのである。

それが、いま、政府部内で交わされた極秘的文書はもとより、関係組織その他の出した宣伝冊子や調査報告書類に至るまで、誰でも自由に披見し得るようになったのだ。これを、どうして喜ばないでいられようか。

## 教育の侵略責任を正確に問いただす、貴重な史料群

佐藤 秀夫・日本大学教授

『満蒙開拓青少年義勇軍関係資料』がここに刊行される。編者は、満蒙開拓青少年義勇軍を本格的に研究している日本教育史学界で唯一人とされる、白取道博氏である。

白取氏の丹念な調査研究の成果に基づき、「那須皓文庫」所蔵資料、防衛研究所図書館の旧陸軍関東軍関係文書などを始めとする、数多くの基本的資料が集成されている。義勇軍の発案から計画の具体化についての「重要政策文書」、日本国内および「満州」における義勇軍の訓練所の設置改廃に関する「訓練制度関連文書」、主として拓務省による募集活動を示す「募集用宣伝文書」、そして義勇軍についての統計数値・構成員の身上調査・衛生実態調査など実態を示す「諸調査文書」という、四つのジャンルに編成され、公式の資料により満蒙開拓青少年義勇軍の制度と実態が、ほぼ確定的に明らかにされている。

満蒙開拓青少年義勇軍は、かつて日本軍国主義の行なった施策として、四重の「残酷さ」を備えたものであった。第一に、中国東北部でささやかな農耕を営んでいた中国農民の土地を強奪し、大量の流民を作りだした。第二に、その侵略に動員されたのは日本国内で困窮と抑圧とに喘いでいた貧農層の次三男青少年であった。第三に敗戦時には計画の立案実行者であった関東軍幹部から非情にもかの地に放置された。そして第四に、戦後にあつては「臭いものに蓋」または「証拠隠滅」として「意識的」に忘却の彼方に追いやられ、もう一度「捨てられた」。この義勇軍はその構成員が青少年だったというだけでなく、その募集に小学校が直接に関わっていたという点において、戦時教育の「成果」に他ならなかった。

忘却から喚び起こし、日本近代教育の侵略責任を問いただす上で、この史料集の出現の意味はとりわけ大きい。高価なだけの資料を安易に復刻する企画が多すぎる今日の動向のもと、本資料の刊行は、まさに感動的であるといえる。

## 義勇軍の創設・募集・送出の過程から、実態までを網羅

逸見 勝亮・北海道大学教授

『満蒙開拓青少年義勇軍関係資料』収録資料をみれば、誰しも白取道博氏が収集した資料が、満蒙開拓青少年義勇軍の創設過程、募集と送出の過程、「満州」における実態を解くのに必要な大きなまとまりと体系を成していることに驚くだろう。そこには、満蒙開拓青少年義勇軍を構想・推進するに際して深く関与した陸軍なかならずく関東軍の動勢を示す資料を現在知り得る限り網羅してある。

また、酷薄な数字が並ぶ種々の官庁統計とともに、子どもたちを捕らえて離さなかった傑作『のらくろ』の作者・田河水泡の手になる『あなたも義勇軍になれます』のように巷間に流布した、ありふれた資料も含まれており、あざとい勧誘の手法を探ることができる。

十年前に白取氏が満蒙開拓青少年義勇軍を研究対象に据えたとき、当事者の回想記録を除けば、知り得た文献はわずかに上笙一郎『満蒙開拓青少年義勇軍』のみであった。資料の探索は、彼が在籍していた北海道大学が所蔵する豊富な旧植民地・外地関係資料を繰ることから始まった。資料群の形成は、収集に要した長い時間を思わせるし、何よりも研究の進展の結果である。

『満蒙開拓青少年義勇軍の送出は、高等小学校在学中の少年を供給源とし、教師が媒介することで可能となった』という着眼の確かさと、『満蒙開拓青少年義勇軍』に志願し「満州」に赴いた少年たちの肉声を再現したいという持続している意欲によって、この『満蒙開拓青少年義勇軍関係資料』は編まれた。

私も『満蒙開拓青少年義勇軍関係資料』の刊行に敬意を払い喜びをともにしたい。

### 第1巻 重要政策文書

- ① 満蒙開拓青少年義勇軍編成二関スル建白書
- ② 青少年移民計画要綱打合せ事項〔付属資料〕
- ③ 「満蒙開拓青少年義勇軍二関スル件」
- ④ 「満州移民費削減ノ件」
- ⑤ 「青年義勇隊訓練所ノ指導経営二関スル件」
- ⑥ 「満州移民年度予算ノ件」
- ⑦ 「満州青年移民（青少年義勇軍）二関スル件」
- ⑧ 事変下開拓民募集方策ノ検討
- ⑨ 「臨時満州開拓政策遂行二関スル件」
- ⑩ 現地ニ於ケル開拓促進諸案 昭和十八年四月一日調
- ⑪ 「戦時緊急開拓政策実行方策二関スル件」
- ⑫ 「現戦局下ニ於ケル満州開拓政策緊急措置要綱」

### 第2巻 訓練制度関連文書(1)

- ① 満蒙開拓青少年義勇軍訓練所概要
- ② 満州開拓青年義勇隊現地訓練所概要
- ③ 満州青年移民現地訓練参考資料
- ④ 満州開拓青年義勇隊概要
- ⑤ 満蒙開拓青少年義勇軍現況概要
- ⑥ 満州開拓青年義勇隊現況概要
- ⑦ 満州開拓青年義勇隊現況概要
- ⑧ 満州開拓青年義勇隊 康德六年度訓練実施要領
- ⑨ 満州開拓青年義勇隊訓練要綱

### 第3巻 訓練制度関連文書(2)

- ⑩ 満州開拓青年義勇隊勃利訓練所概要
- ⑪ 満州開拓青年義勇隊鉄嶺訓練所概要
- ⑫ 孫呉訓練所概要
- ⑬ 幹部訓練所概要
- ⑭ 満蒙開拓幹部訓練所概要
- ⑮ 満蒙開拓指導員養成所設置案
- ⑯ 満蒙開拓指導員養成所要覧

### 第4巻 募集用宣伝文書

- ① 昭和十三年一月 満蒙開拓青少年義勇軍募集要綱
- ② 昭和十三年度 満蒙開拓青少年義勇軍募集要綱
- ③ 満州青年移民の策
- ④ あなたも義勇軍になれます
- ⑤ 建設の礎石
- ⑥ 青年義勇隊の話
- ⑦ 満蒙開拓青少年義勇軍現地通信集 第一輯
- ⑧ 満蒙開拓青少年義勇軍現地通信集 第二輯
- ⑨ 満州開拓青年義勇隊現地生活藻集
- ⑩ 義勇軍、開拓団 幹部員応募勸奨の策
- ⑪ 満蒙開拓指導員養成所々々募集要綱

### 第5巻 諸調査文書(1)

- ① 満蒙開拓青少年義勇軍に関する調査
- ② 昭和十五年第一次入所青少年義勇軍中 身上調査一覽表
- ③ 昭和十六年度第一次入所青少年義勇軍 身上調査一覽表
- ④ 昭和十七年度青少年義勇軍身上調査一覽表
- ⑤ 満州開拓青年義勇隊訓練所一覽表
- ⑥ 満州開拓第二期五箇年計画参考資料
- ⑦ 康德八年度 満州開拓青年義勇隊統計年報
- ⑧ 満州開拓青年義勇隊訓練所現況一覽表
- ⑨ 興亜学生勤労報国隊 満州建設勤労奉仕隊 医療特技隊衛生実態調査

### 第6巻 諸調査文書(2)

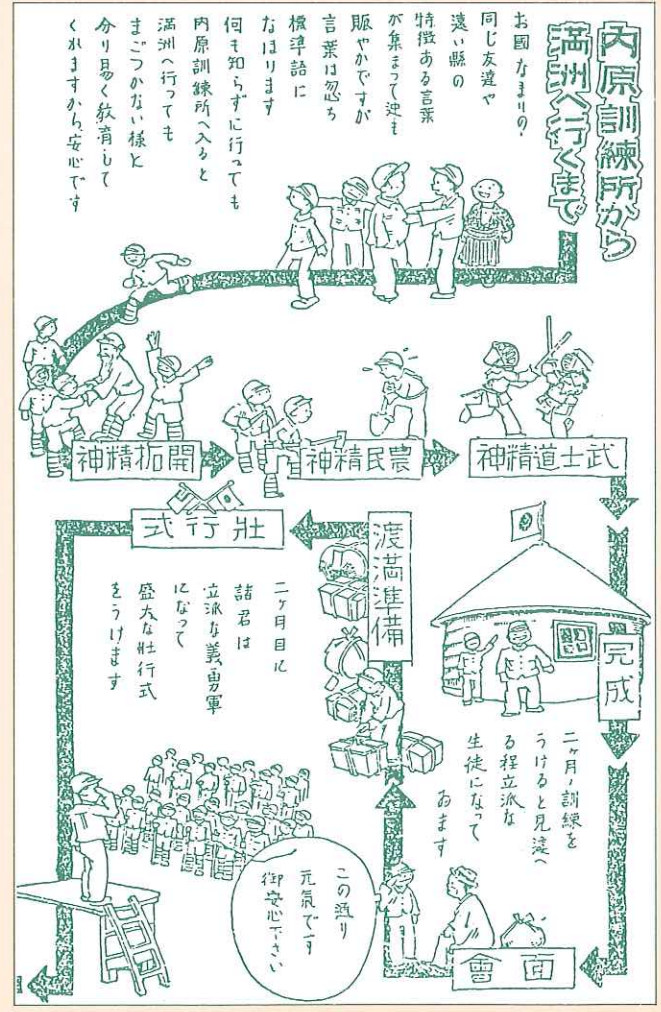
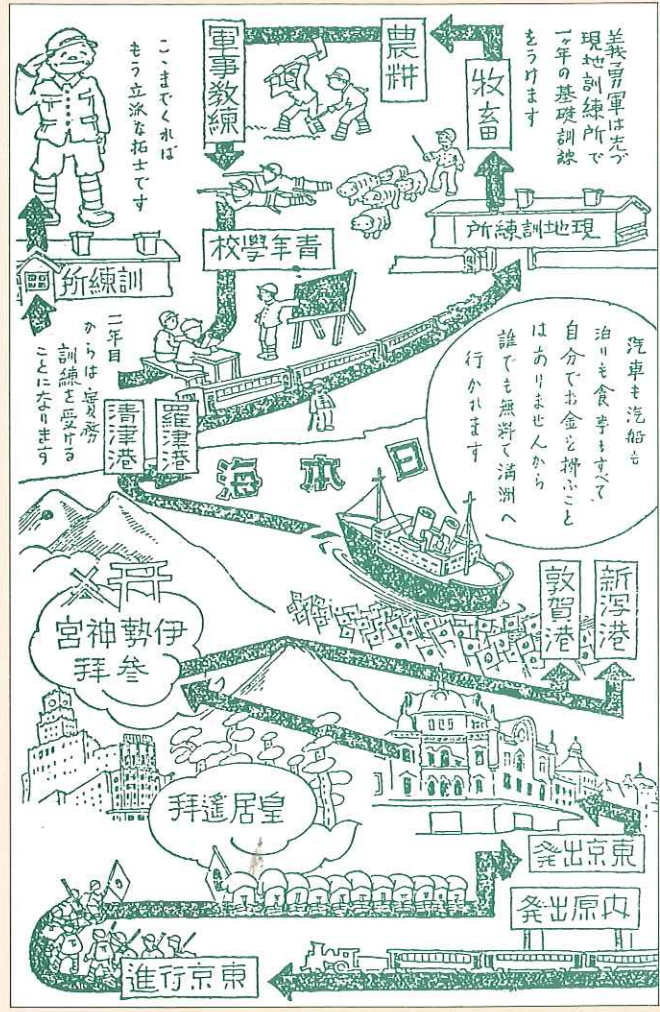
- ⑩ 昭和十四年度 学生衛生隊報告

### 第7巻 諸調査文書(3)

- ⑪ 昭和十五年度 学生衛生隊報告

滿蒙開拓指導員養成所々々生募集要綱

- 一、目的  
本養成所ハ皇國ノ道ニ則リ所生ノ心身ヲ鍛錬陶冶スルト共ニ滿洲開拓ニ須要ナル智識技能ヲ  
攻究セシメ滿蒙開拓青少年義勇軍ノ訓練並ニ開拓團ノ指導ニ當ルベキ實踐の指導者ヲ養成ス  
ルヲ以テ目的トス
- 二、趣旨  
滿洲開拓事業ハ皇國精神ノ具體的範例タル皇道社會ヲ建設シ民族協和、日滿一體ノ理想ヲ具  
現化セシムルニシテ之ガ成否ハ一ツニ懸ツテ指導ノ任ニ當ルベキ幹部ニ其ノ人材ヲ  
得ルヤ否ヤアリト云フベシ  
依ツテ本協會ハ政府ノ要望ニ應ヘ新ニ滿蒙開拓指導員養成所ヲ開設シ城郭觀念ニ基  
ク高邁ナル識見ト堅固ナル意志ト卓越トシテ兼備セル優秀ナル人材ヲ養成シ以テ開拓  
團及青少年義勇軍指導員ノ確保並ニ其ノ資質向上ニ邁進セシムル所以ナリ
- 三、養成要項  
(一) 養成期間ハ概ネ三ヶ年トシ專門學校卒業程度ノ實力ヲ涵養スルト共ニ現地ニ即應スル  
智識技能ヲ獲得セシム  
(二) 本所ハ通常第一節(農學)第二節(畜産學)ヲ置キ生徒ノ修學部ハ其ノ性能及希望  
ヲ斟酌シテ本所之ヲ決定ス  
(三) 教授科目ハ概ネ左ノ通りトス
- 第一節 農學  
修身、皇學、武進、軍事教練、體操、數學、物理學、氣象學、化學、生物學、病蟲  
害論、土壤學、肥料學、作物學、農産製造學、畜産學、測量學、農業土木學、農機  
具學、林學、農業經濟學、法學大意、衛生學、栄養學、植民政策、東亞農業論、特  
別講義
- 第二節 畜産學  
修身、皇學、武進、體操、農業概論、畜産學、畜産製造學、獸醫學、農業經  
濟學、法學大意、衛生學、營養學、植民政策、特別講義
- 四、應募資格  
(一) 一般應募者資格左ノ如シ  
(1) 中等學校卒業者及之ト同等以上ノ學力アリト認メラルモノ  
(2) 大正十四年四月一日以後ニ出生シタル者  
(3) 滿蒙開拓ノ事業ニ挺身セントスル身體強壯、質實剛健、意志強固ナル者  
(二) 嚮導訓練所終了者及之ト同等以上ノ實力アリト認メラルモノ青年義勇隊出身者
- 五、應募手續  
(一) 一般應募者ハ左ノ書類ヲ學校及學校所在地道府縣長官ノ推薦ヲ得テ滿洲移住協會理事  
長宛提出スルモノトス  
(イ) 願 書 (本人自筆、末尾様式)  
(ロ) 履 歴 書 (本人自筆)  
(ハ) 身體検査書 壹 通  
(ニ) 最終學校ニ於ケル最近二ヶ年ノ學業成績並ニ進行調書 壹 通  
(ホ) 戶籍謄本 壹 通  
(ヘ) 寫 真 (最近撮影シタル脱帽半身手札型) 壹 葉
- (二) 嚮導訓練所及一般義勇隊ヨリ應募スルモノニ就テハ右ニ準ズルモノトス
- 六、募集人員、締切、檢査及入所  
(一) 募集人員 二〇〇名  
(二) 應募締切 昭和十七年十一月十日  
(三) 檢査期日 同 年十一月下旬餘日時及場所ハ本人宛之ヲ通知ス  
(四) 檢査方法 筆記試験(國史、代數、植物)、體力検査、口頭試問ヲ課ス  
(五) 合格者發表 同 年十二月初旬  
(六) 入所期日 昭和十八年一月十日
- 七、待遇其ノ他  
(一) 養成期間中  
(1) 食費、舎費、被服費、教材費等ハ本協會ニ於テ之ヲ負擔シ授業料ハ之ヲ徴セズ  
(2) 養成終了後  
所定ノ課業ヲ終了シタルモノハ拓務大臣ノ指定スル事業(義勇隊指導員、開拓團指導員)  
ニ五年間従事スルノ義務ヲ有ス



関連図書のご案内

# 満州移民関係資料集成 全40巻・別冊1

●復刻版概要

- 体裁—B5判・上製本・総17、940頁
- 別冊—解説・総目次（分売可・本体価格1、000円）
- 解説—岡部牧夫（日本近現代史研究者）
- 配本—全8回配本・全巻完結
- 本体価格—9800、000円（税込定価700、400円）

●推薦

安孫子麟…満州移民の基礎資料を提供する『資料集成』

江口圭一…中国残留孤児問題を生み出す原因を探る

西村成雄…中国近代史研究にも貴重な資料を提供

森 武麿…日本・満州移民村の資料を含む、農業史研究の資料

山田昭次…近代民衆史の一環として貴重な資料

### ■収録内容

〔第I編 移民政策関係会議録類〕 関東軍統治部産業諮問委員会議事速記録／海外拓殖委員会関係資料／移民団長会議事録／第一回移民団長会議議事録／移民根本国策基本要綱関係資料／満州開拓政策に関する内地側会議要録／臨時満州開拓民審議会会議録／康德七年度開拓庁長会議議事録／開拓関係庁長會議ニ於ケル開拓総局長挨拶並指示事項／開拓時報第一号／第二期五ヶ年計画実行方策案／第一回開拓全体会議議事録／日滿農政研究会第五回総会速記録／第二回日滿開拓主任官連絡會議ニ於ケル開拓総局関係資料

〔第II編 分村分郷移民計画・移民村調査資料〕 分村計画事例／分村計画提要／庄内分郷計画調査報告／満州農業移民母村経済実態調査／鳥取県東伯郡分郷計画基礎調査報告／満州農業移民分村計画事例／長野県読書村分村事情調査書

／開拓政策に関する研究／富士見村の分村運動に就て／満州開

拓民送出調査第二輯／満州開拓民送出に関する調査第一輯／第三次開拓団瑞穂村建設五ヶ年史／瑞穂村綜合調査

〔第III編 満州拓植公社帝國議會説明資料〕 業務概要（第七十六回）／第八十一回帝國議會説明資料／第八十四回帝國議會説明資料／業務概要（第八十六回）

〔第IV編 満州農業移民立案調査書類〕 立案調査書類第二編 第一巻一号〜八号・第二巻一、二号

〔第V編 満州開拓拾年史〕 編纂資料の一〜九

〔第VI編 満州開拓年鑑〕 昭和十五年版、昭和十六年版、昭和十七年版、昭和十九年版

〔第VII編 満州移民関係広報・研究雑誌〕 満州移住月報／大陸開拓／社会政策時報

（注）第I編II 1巻〜6巻に収録 第II編II 7巻〜10巻に収録 第III編II 11巻〜12巻に収録 第IV編II 13巻〜27巻に収録 第V編II 28巻〜30巻に収録 第VI編II 31巻〜34巻に収録 第VII編II 35巻〜40巻に収録

### 別冊

## 岡部牧夫 著 満州移民関係資料集成 解説

『満州移民関係資料集成』の別冊である本書は、本資料集成に収録される資料に、一点ずつ詳細な解説を付し、本資料集成利用者にも有効な示唆を与え、満州移民の全体像を示す。（これのみ分売可）

●B5判／50頁／本体価格1、000円

# 満蒙開拓青少年義勇軍関係資料 全7巻

●概要—B5判・上製本・総2、980頁

●第1巻—重要政策文書 1〜12	200頁	第1回配本	93・5配本	本体価60、000円
●第2巻—訓練制度関連文書 1〜9	448頁	第2回配本	'93・9配本	本体価80、000円
●第3巻—訓練制度関連文書 10〜16	346頁			
●第4巻—募集用宣伝文書 1〜11	446頁			
●第5巻—諸調査文書 1〜9	586頁			
●第6巻—諸調査文書 10	394頁			
●第7巻—諸調査文書 11	450頁			
●構成				
●解題—収録資料の「解題」を第1巻巻頭に付す。				
●編集・解題—白取道博（横浜国立大学助教授）				
●本体価格—140、000円（税込定価144、200円）				

### 近刊図書のご案内

「十五年戦争重要文献シリーズ」⑬⑭⑮（93年中刊行予定）

## ⑬ 満州建設勤労奉仕隊関係資料

内容—『満州建設勤労奉仕隊概要』（昭16.11）文部省教育局／他一点

北博昭編・解説  
B5判・590頁  
本体価18、000円

## ⑭ 興亜学生勤労報国際隊関係資料

内容—『興亜学生勤労報国際隊報告書』（昭16.3）教学局／他一点

北博昭編・解説  
B5判・570頁  
本体価17、000円

## ⑮ 学生義勇軍関係資料

内容—『学生と鍛練』『学生と軍隊』ほか六点を収録

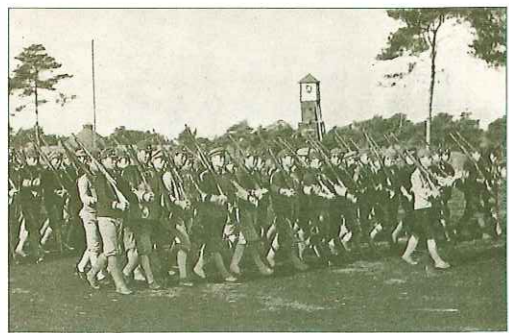
北博昭編・解説  
B5判・480頁  
本体価15、000円

本カタログ中の表示価格は、全て消費税を含んでおりません。

※弊社は注文制です。お近くの書店へご注文ください。

## 不二出版

〒113 東京都文京区向丘一丁目二二番二  
TEL 03-3811-1144 03-3811-1143  
FAX 03-3811-2144 03-3811-2146  
振替 へ東京 六一九四〇八四



満蒙開拓青少年義勇軍の軍事教練（茨城県内原）